

令和元年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報										整理番号	100									
事務事業名	地域交流センター運営管理経費					補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単	終期	<input type="checkbox"/> 決まっている (年度まで) <input checked="" type="checkbox"/> 決まっていない	予算科目	区分	一般会計	款	10	項	05	目	11	事業	01
担当部	教育委員会	担当課	生涯学習課	担当係	文化	係														
位置付けられている計画等	<input checked="" type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input checked="" type="checkbox"/> その他の計画 (名称: 公共施設等総合管理計画)					根拠法令及び市条例等	<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称:) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称:) <input checked="" type="checkbox"/> 市の条令・要綱・規則等 (名称: 地域交流センターの設置及び管理に関する条例)													

2 事務事業の目的		当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か? → ②一方で、「現状や課題」はどうか? → ③そのためには何をすべきか? という過程で考えていただいても結構です。	
現状課題	地域交流センターは、1,100人を収容できるホールと展示室・図書室を備えた施設であり、平成28年度からは国の交付金を活用し、豊田城活性化事業として展示室を中心にトイレ等の改修を行ったところである。しかし、平成4年の建築より25年が経過していることもあり、経年劣化により修繕を要す箇所が年々顕著になっている。	誰・何を対象に	施設利用者及び入館者 サービス低下につながる修繕必要箇所
		どのような方法・手順で	ホール等の貸館や展示室の観覧など入館者の管理 緊急な補修の実施はもちろん、定期的な点検による管理や計画的な修繕の実施
		望ましい状態	当センターは有料施設であるため、設備の故障や利用上の不便がなく、常に最良の状態で施設を使用できることが望ましい。

3 事務事業の主たる成果指標										数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。										
指標名	利用者数	単位	人	目標値	100,000	目標年次	2021	年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	過去の実績を勘案して、達成可能な数値を目標とした。										

4 事務事業の実績 ㊦		当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。													
年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度												
	業務名	活動量	業務名	活動量	業務名	活動量									
事務事業を構成する主な業務	① 清掃業務委託	12回	① 清掃業務委託	12回	① 清掃業務委託	12回									
	② 警備委託	12回	② 警備委託	12回	② 警備委託	12回									
	③ 電気保安管理委託	2回	③ 電気保安管理委託	2回	③ 電気保安管理委託	2回									
	④ 自動ドア保守管理委託	2回	④ 自動ドア保守管理委託	2回	④ 自動ドア保守管理委託	2回									
	⑤ 地下空調機械保守管理委託	1回	⑤ 地下空調機械保守管理委託	1回	⑤ 地下空調機械保守管理委託	1回									
	⑥ 空調機械保守管理委託	1回	⑥ 空調機械保守管理委託	1回	⑥ 空調機械保守管理委託	1回									
	⑦ 火災報知機等保守管理委託	2回	⑦ 火災報知機等保守管理委託	2回	⑦ 火災報知機等保守管理委託	2回									
	⑧ 防火対象物点検委託	2回	⑧ 防火対象物点検委託	2回	⑧ 防火対象物点検委託	2回									
	⑨ 音響設備保守管理委託	1回	⑨ 音響設備保守管理委託	1回	⑨ 音響設備保守管理委託	1回									
	⑩ 照明設備保守管理委託	1回	⑩ 照明設備保守管理委託	1回	⑩ 照明設備保守管理委託	1回									
	⑪ エレベーター保守管理委託	12回	⑪ エレベーター保守管理委託	12回	⑪ エレベーター保守管理委託	12回									
	⑫ 建物管理委託	12回	⑫ 建物管理委託	12回	⑫ 特殊建築物定期報告業務委託	1回									
	目標値に対する実績値	16,420 人	目標値に対する実績値	37,288 人	目標値に対する実績値	31,360 人									
決算額	23,260,200 円	内訳	特定財源 1,238,890 円 一般財源 22,021,310 円	24,963,447 円	内訳	特定財源 3,586,605 円 一般財源 21,376,842 円	114,286,363 円	内訳	特定財源 2,955,930 円 一般財源 111,330,433 円	(住民一人あたりの行政コスト)	383 円	(住民一人あたりの行政コスト)	413 円	(住民一人あたりの行政コスト)	1,905 円

5 担当者評価 ㊦		実施したことによる成果や問題点を記入してください。	
成果	目標未達成	成果内容	平成28年度の5F・6F改修、平成29年度には3F・4Fおよびトイレ改修などのリニューアル工事を実施してきた。平成30年度には懸案であった漏水の対策工事も実施し、貸館本来の環境が整った。今後は、周辺施設も含め積極的なPRを行いつつ、イベントも開催し集客率の向上を目指す
問題点			エアハンドリングユニット等空調設備の全面改修が課題である。

6 担当部長及び担当課長評価 ㊦		担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。	
事務事業の方向性			
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止			
評価理由	エアハンドリング設備に不具合があり、この修理のため拡充とした。併せて、周辺土地の有効活用、展示替えも計画したいことも考え、拡充とした。		

7 実施計画 ㊦		今後3年間の事業内容について、どのようなことをどの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。								
年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度							
事業内容	○清掃業務委託 ○警備委託 ○電気保安管理委託 ○自動ドア保守管理委託 ○地下空調機械保守点検委託 ○空調機械保守管理委託 ○火災報知機等保守管理委託 ○防火対象物点検委託 ○音響設備保守管理委託 ○照明設備保守管理委託 ○エレベーター保守管理委託 ○建物管理委託 ○空調設備清掃委託 ○舞台吊り物保守管理委託 ○音響照明操作業務委託 ○環境整備委託 ○業務管理委託	○警備委託 ○火災報知機等保守管理委託 ○環境整備委託 ○業務管理委託 ○音響照明操作業務委託 ○自動ドア修繕工事 ○エアコン改修工事 以下の業務は公共施設包括管理業務の中で実施 ○清掃業務委託 ○電気保安管理委託 ○自動ドア保守管理委託 ○地下空調機械保守点検委託 ○空調機械保守管理委託 ○防火対象物点検委託 ○音響設備保守管理委託 ○照明設備保守管理委託 ○エレベーター保守管理委託 ○建物管理委託 ○空調設備清掃委託 ○舞台吊り物保守管理委託 ○特殊建築物定期報告業務委託	○警備委託 ○火災報知機等保守管理委託 ○環境整備委託 ○業務管理委託 ○音響照明操作業務委託 ○工事監理業務委託 ○エアハンドリングユニット補修工事(ホワイエ系統) ○エアハンドリングユニット補修工事(ロビー系統) ○ダンパー交換工事 ○舞台機構設備改修工事 以下の業務は公共施設包括管理業務の中で実施 ○清掃業務委託 ○電気保安管理委託 ○自動ドア保守管理委託 ○地下空調機械保守点検委託 ○空調機械保守管理委託 ○防火対象物点検委託 ○音響設備保守管理委託 ○照明設備保守管理委託 ○エレベーター保守管理委託 ○建物管理委託 ○空調設備清掃委託 ○舞台吊り物保守管理委託 ○音響設備更新工事							
	成果指標	指標名 利用者数	単位 人	目標値 100,000						
	予算額	歳出	計	27,864 千円	歳出	計	19,755 千円	歳出	計	265,778 千円
		歳入	特定財源	8,435 千円	特定財源	7,097 千円	特定財源	7,097 千円		
			一般財源	19,429 千円	一般財源	12,658 千円	一般財源	258,681 千円		
			計	27,864 千円	計	19,755 千円	計	265,778 千円		

8 財務アドバイザーの見解	
『常総市財政健全化計画』では、2017～2019年度までの3年間で約20億円の財源不足が生じる可能性が指摘されている。この厳しい財政状況を鑑み、本事務事業は2020年度の当初予算の要求において、その一般財源金額については費用対効果が最も高いことが期待される2019年度の一般財源予算額の金額以下の予算要求を行うべきである。当該金額の枠内で最大の効果を発揮する、市民目線の筋肉質な事務事業の計画と実行を期待する。	

9 行政改革懇談会(市民)の意見	
担当部長及び担当課長評価のとおりでよい。施設の老朽化は、もはや全国的な課題であるが、長期の収支計画の作成等による分析も必要である。	

10 最終評価(行政改革推進本部) ㊦	
事務事業の方向性	
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
評価理由	周囲には、右下庁舎・総合福祉センターと広い敷地を有しているため、イベント開催地のランドマークとして豊田城を活用し、また貸し館としてホールの稼働率を上げられるよう、計画的な整備と積極的なPRにより、利用拡大と収益向上を図り拡充すべき事業である。

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ㊦		実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分もこの欄に記入してください。	
事業内容	当館は現在、漏水対策改修工事が完了し懸案であった雨漏りが解消されたが、空調設備(エアハンドリングユニット)の不具合は残ったままであり、これらの機能低下が貸館にもたらす影響が大きいことから、改修を急ぐ必要がある。また、安全性確保のため、他の要改修箇所を含め全体的な改修計画を策定し、段階的に整備を進め貸館としての環境を整える。あわせて、施設のPRを積極的に行い、周辺施設(駐車場等)を含め有効活用に向けた取り組みを行っていく。		